

とよはし 市議会 だより



みんなの?を、みんなの!に

R5

2/1

No.337



原油価格・物価高騰 対策事業の予算等を可決

12月定例会の概要	02
審議結果	03
一般質問	04-16
11月臨時会の概要・議会の活動	17
お知らせ・次回定例会開催予定	18

写真テーマ：わたしの好きな豊橋ふるさと

撮影者コメント「いつもの通学路から足を延ばしてみても、こんなにも綺麗な銀杏並木があることを知りました。

多くの人にも知ってもらいたくて、写真を撮りました。」

写真提供：豊橋中央高校写真部

12月定例会の概要

原油価格・物価高騰 対策事業の予算等を可決



12月定例会 議案審議

会期 12月5日～12月16日（12日間）

予算の補正を行います

●概要（一般会計）

約77億円の増額を決定。

主な内容は次のとおりです。

- ・消費者が店舗をめぐる消費喚起事業を実施する事業者に対し、経費の一部を助成
- ・食料費高騰に伴い、給食物資購入費を増額
- ・公共施設等における光熱費・燃料費
- ・医療機関におけるPCR検査等の実施
- ・修学旅行キャンセル料等を助成
- ・県議会議員選挙における期日前・不在者投票事務費
- ・生活保護扶助事業費として、被保護世帯の増加に伴い扶助費を増額
- ・美術博物館資料の取得等のための寄付金の基金への積立
- ・保育園等の送迎バスへの安全装置設置費

●概要（競輪・総合動植物公園・上下水道）

約41億円の増額を決定。

主な内容は次のとおりです。

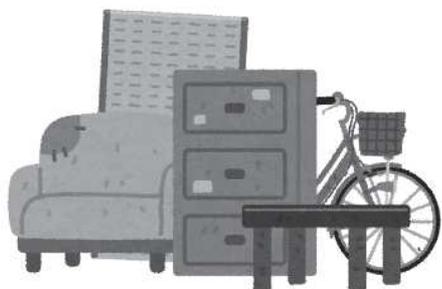
- ・競輪施設等整備基金積立金を増額
- ・動物園等管理運営事業費を増額
- ・浄水場等施設維持管理事業費やポンプ場費および処理場動力費を増額
- ・中島処理場などの再整備費を増額

12月定例会の議案は
市長提出議案…29件
議員提出議案…7件
請願…1件
合計37件

大きなごみ収集手数料
の納付が電子決済でも
行えるようになります

●概要

大きなごみ戸別収集のインターネットによる申込受付の開始に伴い、大きなごみ収集手数料の納付を電子決済でも行えるようにするため、現行条例の一部を改正します。この条例は令和5年2月1日から施行されます。



■陳情■ 13件の陳情を受理しました。

- ・保育料軽減等に関する陳情
- ・「補聴器購入補助等の改善をはじめ、難聴（児）者への支援拡充を求める自治体意見書」採択についての陳情
- ・介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情
- ・安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める陳情
- ・介護保険制度の改善を求める陳情
- ・医療・介護・保育・福祉などの職場で働く全ての労働者の大幅賃上げを求める陳情
- ・透析患者の「命とくらし」を守るための陳情
- ・民主主義・立憲主義の基盤である思想・良心の自由、請願権等を守るための陳情
- ・「地域の貸出拠点」向山図書館の平日の開館時間延長をお願いする陳情
- ・「保育・障害・高齢職場で働く全ての職員が賃金を引き上げられる補助金を求める意見書」提出を求める陳情
- ・学校給食費無償化に関する陳情
- ・「まちなか図書館」各種スペースの利用についての陳情
- ・「豊橋市子ども権利条例」を子どもとともにつくるための陳情

審議結果

■全会派一致で原案可決等された議案■

補正 予算	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度豊橋市一般会計補正予算（第7号/第8号） 令和4年度豊橋市競輪事業特別会計補正予算（第1号） 令和4年度豊橋市総合動植物公園事業特別会計補正予算（第3号） 令和4年度豊橋市水道事業会計補正予算（第1号） 令和4年度豊橋市下水道事業会計補正予算（第1号/第2号）
条例	<ul style="list-style-type: none"> 豊橋市男女共同参画推進条例の一部を改正する条例 豊橋市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例 豊橋市パートタイム会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 豊橋市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例 豊橋市市費負担教員の給与等に関する条例の一部を改正する条例 豊橋市職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例 豊橋市美術博物館資料取得等基金条例 豊橋市手数料条例の一部を改正する条例 豊橋市保育所設置及び管理に関する条例及び豊橋市子ども・子育て支援法施行条例の一部を改正する条例 豊橋市廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部を改正する条例 とよはし産業人材育成センター条例の一部を改正する条例
その他	<ul style="list-style-type: none"> 工事請負契約締結について（1・2号炉維持整備工事（令和5年度）） 旧債による公有財産の使用権の廃止について 指定管理者の指定について（アイプラザ豊橋/商家「駒屋」） 人権擁護委員候補者の推薦について 固定資産評価審査委員会委員の選任について
議員 提出	<ul style="list-style-type: none"> 保育の質的・量的拡充、保育士の処遇改善、公定価格の改善のための必要な措置を求める意見書 浄化槽に係る事業者等へ支援を求める意見書 不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書 带状疱疹ワクチン接種費用への助成並びに定期接種化を求める意見書 北朝鮮による日本人拉致問題の早期完全解決を求める意見書 農畜産業を守るための緊急支援を求める意見書

■賛否が分かれた議案等■

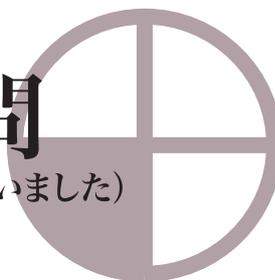
○=賛成 ×=反対 採=採択 趣=趣旨採択

件名	議決結果	会派名（ ）内は所属議員数						
		自由民主党(21)	公明党(5)	まちなフォーラム(3)	日本共産党(3)	紘基会(1)	豊橋だいきき会(1)	みんなの議会(1)
条例	可決	○	○	○	×	○	○	○
その他	可決	○	○	○	×	○	○	○
請願	趣旨採択	趣	趣	趣	採	採	趣	採
議員提出	可決	○	○	○	×	○	○	○

市政の課題は？

一般質問

(12月定例会では24人が一般質問を行いました)



一般質問とは、市議会議員

が市長などに対して、市の考え方や市民生活に関わる大切な内容について聞いたものです。豊橋市では年4回の定例会でのみ一般質問を行うことができます。

市議会だよりでは、本会議の質問・答弁の要旨を、各議員が選んだ1項目ずつ掲載しています。

詳しい内容は市議会ホームページから会議録や動画でご覧いただけます。



タイトル	氏名	ページ
新型コロナ第8波への取り組みについて	尾林 伸治 議員	05
自治会活動のデジタル化について	本多 洋之 議員	05
「のびるndeスクール」の成果と課題について	川原 元則 議員	06
令和5年度予算編成の考え方について	二村 真一 議員	06
本市の産業に影響を及ぼす観光振興について	伊藤 篤哉 議員	07
廃棄物における今後の課題の考え方について	市原 享吾 議員	07
学校給食に関する取り組みについて	中西 光江 議員	08
多目的屋内施設の整備について	斎藤 啓 議員	08
のびるndeスクールの目的について	古池 もも 議員	09
国民健康保険加入者の現状と負担軽減策について	鈴木みさ子 議員	09
本市の持続可能なまちづくりについて	古関 充宏 議員	10
学校部活動の地域移行に伴う本市の対応について	石河 貴治 議員	10
北部地域活性化プロジェクトについて	小原 昌子 議員	11
豊橋市の小中学校における不登校について	梅田 早苗 議員	11
本市における風水害の浸水対策について	近藤 修司 議員	12
動物愛護センター整備について	星野 隆輝 議員	12
物価高騰に直面する市内畜産農家の支援について	山田 静雄 議員	13
本市におけるAYA世代のがん患者支援について	穴戸 秀樹 議員	13
市民から信頼される政策策定の在り方について	豊田 一雄 議員	14
多目的屋内施設の建設予定地について	寺本 泰之 議員	14
豊橋市民病院の新型コロナの対応策について	沢田都史子 議員	15
本市の広告料収入について	伊藤 哲朗 議員	15
本市の都市間交流について	松崎 正尚 議員	16
自治会非加入者等の円滑なごみ出しについて	長坂 尚登 議員	16

一 般 質 問

新型コロナウイルス第8波への
取り組みについて

問 第8波の感染状況の認識と課題について聞きたい。

答 11月5日から300人を超える新規感染者数となり、その後も増加傾向が続いていることから、この日から第8波が始まったと認識しています。

今後の課題は、医療のひっ迫をいかに防ぐかです。新型コロナウイルスが感染拡大した時に、ハイリスク者の治療をコロナ病床を持つ医療機関だけで対応するには限界があります。

感染拡大により予定していた手術が延期される、救急患者の受け入れが制限されるなどの医療のひっ迫を防ぐには、一般医療の中で体制づくりが求められ、地域医療を守るため、市内の病院、医師会と保健所による医療機関連絡会議を通じて体制づくりを進めています。

問 季節性インフルエンザとの同時流行に備えた対応と課題について聞きたい。

答 感染拡大への対策は、マス



公明党豊橋市議団
尾林伸治 議員



動画で
チェック!!

クの着用、換気、手洗いの励行とともに、人の集まる場面での換気をこれまで以上に意識して対策することが重要です。

同時流行時において、発熱した患者がどちらの疾病か臨床症状では見分けられないことから、小学生以下の子どもや重症化リスクが高い高齢者等は速やかに受診できるように、医療機関に対し医師会を通じ発熱患者の診察・検査を行う発熱外来の開設を働き掛けるとともに、年末年始の対応の調整を行っています。

課題としては、病院や診療所で全ての患者を診療・検査することは困難なため、同時流行に備えた新型コロナウイルスの抗原検査キットの事前購入や、解熱剤などの薬の備蓄といった協力を市民の皆様へ呼び掛けていきます。

その他の質問項目

・ 障害者差別解消法に基づく障がい者への施策について
・ HPVワクチン接種への取り組みについて

自治会活動の
デジタル化について

問 WEB会議の取り組みについて聞きたい。

答 自治会活動の担い手不足やコロナ禍による人と人とのつながりに変化がある中、WEB会議などによる自治会活動のデジタル化は、担い手の負担軽減や多様な方々の新たな参画につながるかと考えています。

問 配布物のデジタル化への取り組みについて聞きたい。

答 本市から豊橋市自治連合会を通じ、組回覧または全戸配布をお願いしている配布物については、令和4年4月からPDF化した配布物をWEB上のちいき本棚に配置しています。また、既にこれらのデータとコミュニケーションアプリケーションを活用し、地域に情報を共有している町自治会も複数あります。

具体的には、新しい組回覧等のデータが、ちいき本棚に掲載されたタイピングでリンクを貼ったメッセージを会員に送信する取り組みや、ちいき本棚か



自由民主党豊橋市議団
本多洋之 議員



動画で
チェック!!

らダウンロードしたデータをWEB上の町自治会のフォルダに掲載する取り組みなどを伺っています。

問 自治会活動のデジタル化に向けて、今後の取り組みの方向性について聞きたい。

答 自治会活動のデジタル化の内容は、さまざまなものが考えられます。各自自治会においては、何をデジタル化したいのか、どのツールを使えば目的を達成できるのかをご検討いただくことが重要です。

市内・市外の先行事例や使用できるツールの調査を市が行い、その情報を自治会の皆様と共有していきたいと考えています。デジタル化を進めるスピードは、自治会の役員や会員の間でも差があることから、状況をよく確認しながら慎重に進めていきたいと考えています。

その他の質問項目

・ 本市における小学校高学年の教科担任制について

一 般 質 問

「のびるndeスクール」の
成果と課題について



自由民主党豊橋市議団
川原元則 議員



動画で
チェック!!

問 のびるndeスクール開始から3年が経過したが、外部講師、指導員がより安心して、よりよい指導者になり、それがよりよい指導につながっていくためには互いの情報共有が必要と考えるが、そのための意見交換会について聞きたい。

答 全スクールを対象とした指導員同士の意見交換は、年間6回行われる研修会の中に位置付けており、直近では12月にも実施する予定です。

外部講師の意見交換会は、まだ体制としては整えられていませんが、外部講師同士も意思の疎通や相互の進化が図れることになれば、スクールの更なる充実につながるため、今後、適切な時期や方法について勉強していきます。

問 実施の際に心配された、けがやトラブルについて聞きたい。

答 今のところ、大きなけがやトラブルは発生していません。これは、のびるndeスクール

の目的の大きな柱の一つに「多くの大人との交流」とあるように、多くの大人が子どもたちとともに活動しており、結果として見守りの目の多さにつながっていることも一つの要因であると考えています。

今後、指導員の個々のスキルアップに向け、引き続き研修などを行い、けがやトラブルの防止に努めていきます。

問 今後の展開について聞きたい。

答 この事業は全国でも類を見ないものであり、今後拡大すべき事業であると考えています。

これまでも、東海北陸社会教育研究大会や全国若手議員の会の研修会などで紹介させていただいていますが、引き続き、発信できる機会を積極的に活用し、広く理解が得られるように努めていきたいと考えています。

その他の質問項目

・市民病院における医師の時間外労働規制に対する取り組みについて

令和5年度予算編成の
考え方について



自由民主党豊橋市議団
二村真一 議員



動画で
チェック!!

問 令和5年度予算編成における重点化事業の考え方について聞きたい。

答 新年度予算編成では、総合計画に掲げる四つのまちづくり戦略を重点化事項として位置付けています。また、戦略および政策推進のツールとして部局横断で本市の重点課題に取り組み「人づくりN.O.1をめざすまち」「食と農のまち推進」「ナショナルサイクルートをいかした体験型観光推進」「北部地域活性化」の四つのプロジェクトを掲げ、重点的に推進していきます。加えて、物価高騰対策や新型コロナウイルス対策のほか、将来を見据えた行政需要に対してもしっかりと対応していく必要があると考えています。

問 令和5年度予算編成における歳出抑制の考え方について聞きたい。

答 扶助費や公債費など義務的経費が増加する中、引き続き新型コロナウイルスへの対応が必要な状況

です。また、物価高騰やエネルギー価格上昇についても全国的な課題であり、本市においても光熱費などさまざまな経費の増加が見込まれます。

こうした状況を踏まえ、歳出抑制については、老朽化する公施設、インフラ等の修繕において施工範囲の適正化や手法の検討による事業費の抑制に努めるとともに、地方自治体として真に求められる行政サービスをしっかり見極め、徹底した事業の見直しと重点化を行い、歳出抑制を図っていきます。

その他の質問項目

・豊橋公園の一部が家屋倒壊等氾濫想定区域に設定されたことによる多目的屋内施設整備に及ぼす影響について
・本市、神明町におけるステーション等からのごみの持ち去りによるごみの不法収集及び不法投棄への対応について
・本市の農業における諸課題について

本市の産業に影響を 及ぼす観光振興について



自由民主党豊橋市議団
伊藤篤哉 議員



動画で
チェック!!

問 炎の祭典の開催を通じて、旅行者の傾向についてどのような結果が得られたのか聞きたい。

答 県外からの来場者が全体の約53%と、コロナ前の約21%を大きく上回っています。これは花火を鑑賞する機会を求める方が多くいたことや、ツアー造成の際に本市での宿泊を伴うことをチケット販売の条件としたため、県外からの来場者の増加につながったものと考えています。一方で、販売されたツアーは三密を避ける工夫がされており、旅行者の安心、安全を求める傾向は現在も続いているものと感じています。

問 「どうする家康」の本市における観光スポットは吉田城とされているが、豊橋公園の名称変更の現況について聞きたい。

答 豊橋公園の名称変更については、5月に市民に向けて新しい名称の募集を行った結果、951件の応募がありました。また6月には応募された名称案

を基に有識者からなる検討委員会を開催し、いずれも豊橋公園の豊橋という名を残しつつ吉田城や吉田城址などと組み合わせた名称が複数案絞り込まれました。現在、最終案の決定に向けて、市民の理解を十分に得られるような名称となるよう丁寧に進めているところです。

問 インバウンドを含め本市の観光情報をどのように発信していくのか聞きたい。

答 観光情報を効果的に発信するためには、どの層に対してどの媒体を使って発信していくかを検討することが重要だと考えています。位置情報サービスを用いたデジタルデータやマーケティング調査の結果なども参考に、発信媒体を選択した上でニーズに合わせた情報を届けるなど、工夫を凝らしながら行う必要があると考えています。

その他の質問項目

・本市における有害鳥獣・危険動物への対応について

廃棄物における今後の 課題の考え方について



自由民主党豊橋市議団
市原享吾 議員



動画で
チェック!!

問 最終処分場の現状について、またその状況を市民にどのように周知しているかについて聞きたい。

答 近年では毎年約1万立方メートルを最終処分場で埋め立て処分しています。平成4年11月から稼働している現最終処分場の埋め立て容量は約201万立方メートルであり、令和4年4月1日現在の残余容量は約52万立方メートルで、稼働から約30年でおよそ4分の3を埋め立てたこととなります。

市民への周知方法については、市のホームページにおいて、埋め立て処分量について毎月1回、残余容量については毎年1回状況を公表しています。

問 最終処分場の長期にわたる管理の考え方について聞きたい。

答 最終処分場の継続的運用を図るため、最終処分場の延命化、浸出水処理施設の安定かつ継続的な稼働、地域住民の理解を継続して得ていくこと、の三つの

対策が必要と考えています。

問 本市の最終処分場の必要性や今後の施策について聞きたい。

答 最終処分場は、焼却処理を行った後の焼却残渣やリサイクル困難なごみを受け入れる、なくてはならない施設であると認識しています。令和9年度末に稼働開始予定である豊橋田原ごみ処理施設により、現在の資源化センターから排出される焼却残渣は溶融飛灰のみとなります。

また、現在うめるごみとして収集しているガラス、陶磁器類が、新施設では溶融処理が可能であることから、埋め立て処理量が現状の約3分の1となり、最終処分場の延命化が図られると考えています。

さらに、現在リサイクルのできない廃棄物についても、今後の技術向上によりリサイクルが期待でき、持続可能な循環型社会の実現を目指し、少しでも最終処分場の延命化を図っていきたいと考えています。

一 般 質 問

学校給食に関する
取り組みについて



日本共産党豊橋市議団
中西光江 議員



動画で
チェック!!

問 半年間の期間限定で小中学校の給食費が無償になったが、今後恒久的な無償化にしていこうかについて聞きたい。

答 令和5年度以降については現時点では未定です。

問 豊橋産有機食材の導入の可能性について聞きたい。

答 一般的に有機食材の方が価格が高く、特に食材料費が高騰する中で給食の質を維持する必要がある現状においては、導入は困難であると認識しています。また、豊橋産有機食材については、学校給食で使用するために必要な量を確保できないことから、導入の見込みはありません。

問 豊橋市の有機農業の現状と有機農産物の学校給食提供の可能性について聞きたい。

答 豊橋市内で有機農業に取り組む農家は20軒ほどですが、ほとんどの農家は少量多品目での生産となっています。

また、本市では新たに有機農業に取り組み大きな動きが見ら

れませんので、学校給食への供給については困難であると考えています。

問 曙学校給食センターでは御飯を大皿からお椀で食べるよう変更したが、他のセンターでも変更する考えについて聞きたい。

答 お椀二つと大皿という組み合わせに変更するためには、食器が大きくなるため考慮しなければならぬことが多くあります。

まず、既存の食器籠やコンテナ、配送用のトラックの大きさを変えらることなく食器を収めることができるかどうか、また小学1年生の児童でも持てるような重さに収めることができるかといった検討も必要です。さまざまな問題はありますが、食器洗浄機の更新などのタイミングに合わせ検討していきます。

その他の質問項目

・多目的屋内施設整備に伴う対応について

多目的屋内施設の
整備について



日本共産党豊橋市議団
齋藤 啓 議員



動画で
チェック!!

問 豊橋公園の家屋倒壊等氾濫想定区域について、庁内で情報共有がされていなかった。市行政としての問題意識を聞きたい。

答 朝倉川へのこの指定が、今年の11月までアリーナ建設候補地の一部に影響を与えることなどの部局も気が付かなかったことに問題があると考えます。

部局間の情報共有において、情報を自分事として活用することにより、事業の円滑な推進を図り、市民サービスや福祉の向上につなげていく事が大切だと考えています。

今後は部長会議をはじめとする部局横断の庁内会議において、適切な情報共有、多角的な視点での意見交換や確認を徹底します。

問 想定区域への防災拠点建設は適切とは言えないと思うが、認識を聞きたい。

答 影響や対応を検討しており、公表エリア内の扱いも今後判断したいと考えています。

問 公園内既存施設の再配置の検討について聞きたい。

答 基本計画において、改めて建設場所を、豊橋公園東側のエリア全体を範囲としてゼロベースで検討しています。

問 全体の事業計画が膨大なものになり、基本計画策定の事業日程にも影響が出ると思われるが、考え方について聞きたい。

答 対応を検討中で、建設費についても、整理していく中で明らかになると考えています。

また、想定区域を考慮に入れた建設場所の検討などを基本計画の中で行い、対応によっても作成スケジュールや内容についても改めて整理する必要があると認識しています。

その他の質問項目

・会計年度任用職員について
・学校等からの緊急搬送時における豊橋市民病院の選定療養費について

のびるndeスクールの 目的について



とよはし みんなの議会
古池もも 議員



動画で
チェック!!

問 保護者との会話の中で、習い事の代わりといった声を聞くが、改めて事業の目的について聞きたい。

答 大人と子どもとの交流、子ども同士の交流による子どもの健全な育成と社会性の向上や、多様な体験活動による子どもの能力発掘です。ゴールデンエイジと呼ばれる大切なこの時期に、さまざまな体験活動を展開し、今まで気付かなかった得意の発見、反対に、苦手からの脱出が進み、多くの子どもたちが自分の才能や可能性に気付いてくれることを目指しています。

問 学年の縦のつながりは重要な要素だと思うが、参加する学年にばらつきが生じている。この要因についての認識と、これまでの周知について聞きたい。

答 高学年の利用が少ないことについては、事業目的にある魅力や活動内容の面白さが伝わる以前に、子どもたちが個々の自由になる時間を楽しむことなど

を選択していることが要因ではないかと考えています。

また、児童と保護者に対し、開催案内とともにQRコードから詳しい情報が入手できる文書を配布し、動画による活動の紹介、画像による主な外部講師のPR情報などを掲載しました。

問 のびるndeスクールの目的が伝わっていないと考えるが、今後の対応について聞きたい。

答 のびるndeスクールは、預かりを主体とする放課後事業のイメージとは大きく異なる新たな活動です。事業目的をしっかりと伝えることは非常に重要であり、早急に市内全域に伝えるべきものだと考えています。今後は、あえて紙媒体を使うなど、事業目的が広く子どもや保護者に適切に伝わるよう、あらゆる角度から広報の仕方を考えていきます。

その他の質問項目

・保育園のお迎え時間に係る現状と課題について

国民健康保険加入者の 現状と負担軽減策について



日本共産党豊橋市議団
鈴木みさ子 議員



動画で
チェック!!

問 国民健康保険加入者の現状について聞きたい。

答 令和4年度の国保加入世帯の平均所得は、約158万円です。所得階層別の割合と保険税額は、所得100万円以下の世帯は全体の54・5%で平均国保税額は3万8529円、100万円を超え300万円以下は32・5%で19万5059円、500万円を超える世帯は5・6%で7万6700円となっています。

問 子どもの均等割の軽減、減免の拡充についての考えを聞きたい。

答 独自の財源により、対象年齢などを拡大する制度を設けている市町村が一部にありますが、こうした制度を設けるためには、新たに多額の市税を投入するか、被保険者全体の税率を引き上げて税収を確保する必要があります。そのため、本市独自に対象を拡大するのではなく、国全体の子育て支援策として制度を拡充していくこと

が適切であると考え、全国市長会などを通じて国に要望しているところです。

問 豊橋市には、令和3年度末の基金が約5億円、決算剰余金が約25・5億円あり、これらを使えば国保税を引き下げることができると思うが、その考えについて聞きたい。

答 これまでの国民健康保険事業で生じた剰余金であり、被保険者の皆様に還元すべきものであると考えていますが、今後、高齢化などにより納付金が急増する可能性もある中、一時的な引き下げを行った場合、翌年度以降の急激な引き上げとなるおそれがあります。基本的には上げ幅が大きい年に上げ幅の抑制のために使うことを考えていますが、決算剰余金の残高が増えている現状もあり、総合的に判断していきます。

その他の質問項目

・多目的屋内施設（新アリーナ）整備事業計画について

一 般 質 問

本市の持続可能な
まちづくりについて



自由民主党豊橋市議団
古関充宏 議員



動画で
チェック!!

問 本市の安心安全で防災性の高い道路事業におけるまちづくりについて、SDGs（持続可能な開発目標）の中で、災害に強いまちづくりでは、河川やダムの決壊を防ぐために整備を進めること、大地震が起きても壊れにくい建物や火災が広がりにくい建物を増やすこと、救急車や消防車が活動しやすい道路を整備することが挙げられている。防災面での電線類地中化整備の考え方について聞きたい。

答 電線類地中化については、平成28年に災害の防止、安全確保、円滑な交通の確保、良好な景観形成等を図るため、無電柱化の推進に関する法律が施行されました。

本市においても、被災時において円滑な災害対応が求められる、災害時に拠点となる施設への迅速なアクセスを確保する取り組みの一つとして、電線類地中化は、非常に有効なものと認識しています。

既に、災害時の被害拡大を防止するため、国や県の管理する緊急輸送道路においては、新規電柱の占用を禁止し、また、制限する区域が指定されています。そこで、本市の管理する緊急輸送道路についても、同様に区域の指定を行い、災害時の被害拡大を防止する対策を行っていきたいと考えています。

その後、電線類地中化については、整備指標や電線事業者との合意形成等の課題について整理していきたいと考えています。

その他の質問項目

・本市の空き家対策の取り組みについて

学校部活動の地域移行に伴う本市の対応について



自由民主党豊橋市議団
石河貫治 議員



動画で
チェック!!

問 令和4年度の中学校部活動の現状について聞きたい。

答 現在、新型コロナウイルス感染症の影響により、相手と一定時間接触するような対人練習などを控えたり、試合や演奏会は感染症対策を講じて実施したりするなど、制限しながら活動を行っています。

問 令和5年度以降の中学校部活動の変更点があるのか聞きたい。

答 令和5年度において、変更点はありません。令和6年度以降は主催団体と調整を図り、部活動としての参加大会を精選し、生徒が目標を持って参加できるように、また教員にとっても負担軽減となるような部活動運営をしていきたいと考えています。

問 今後の中学校部活動の存続について聞きたい。

答 今後の部活動の在り方については、中学校の次期学習指導要領の改定を受けた後に検討すべきことになろうかと考えています。

問 市教育委員会の中学校部活動の休日の地域移行に向けた今後の考えについて聞きたい。

答 国から出された運動部活動の地域移行に関する検討会議の提言および文化部活動の地域移行に関する検討会議の提言の内容には、課題が山積していると捉えています。今後は文部科学省の動きを注視し、県や周辺市との連絡を密にしながら、本市としての在り方について丁寧に進めていきたいと考えています。

問 中学校部活動の休日の地域移行に向けて、課題はどこにあると考えているのか聞きたい。

答 種目ごとに必要な指導者数や、その指導者の資質の確保などをスポーツ協会や文化・芸術団体等と連携し、進めていくことが必要であると考えています。

その他の質問項目

・小学校の水泳授業における民間プール等活用モデル事業の現状と諸課題について

北部地域活性化 プロジェクトについて

問 豊橋新城スマートーC（仮称）について聞きたい。

答 令和3年4月の新規事業化後に、ともに事業主体となる中日本高速道路株式会社および新城市と事業を円滑に推進するための協定を締結しました。現在、詳細設計に取り組んでおり、関係機関協議を進めています。今年10月からは用地取得の対象となる土地の測量にも着手し、土地の境界確定を進めています。

問 開発計画や企業誘致について聞きたい。

答 新たな産業用地の確保に向け、今年度は基礎調査を行っています。具体的には、工場や事業所の新增設予定の有無や、企業立地を検討する上で重視する要件、当該地域への関心など、事業者のニーズを把握するため市内外約3000社を対象にアンケート調査を実施し、開発候補地家を選出するための基礎資料の作成を進めています。

問 馬越長火塚古墳群を活用し



自由民主党豊橋市議団

小原昌子 議員



動画で
チェック!!

た周辺整備について聞きたい。

答 平成29年度に策定した史跡馬越長火塚古墳群保存活用計画に基づき整備基本計画を策定するため、本年7月には文化庁調査官より現地指導を受けました。現在は、より有効な活用を目指し地元との意見調整を進めるほか、来年1月には「第3回石巻古墳ウォーク！」を地元と協働で開催し、市民の関心を高めていきたいと考えています。

問 農産物をはじめとした地域産品の販売拠点整備について聞きたい。

答 地域住民の方から意見を聞く中で、農産物をはじめとした地域産品の販売を行う直売所の整備や小売店の設置を求める声があり、農産物直売所に一定のニーズがあると認識しています。一方で市外からの来訪者やそのニーズは未知数となっており、インターチェンジ設置を契機に大きく変わる人や車の流れ・量を見極める必要があります。

豊橋市の小中学校に おける不登校について

問 豊橋市の小中学校における不登校の現況と要因について聞きたい。

答 令和4年度10月末における不登校児童生徒数は、小学校で約170人、中学校では約480人であり、過去最高であった令和3年度の10月末時点を上回っています。不登校の要因としては、何をするにも意欲が湧かないといった無気力・不安、さらに友達との関わり方が分からないという、いじめを除く友人関係をめぐる問題が、小中学校とも多く挙げられています。

問 学校へ行きづらさを感じている子どもへの取り組みについて聞きたい。

答 担任などの子どもと関わり合いの深い教員が電話連絡や家庭訪問を行い、保護者とも相談しながらその子の不安や困り感に寄り添っていきます。そして、校内の複数の教員で支援を検討し、状況によっては心理の専門家であるスクールカウンセラー



公明党豊橋市議団

梅田早苗 議員



動画で
チェック!!

との面談を勧めます。
問 不登校の児童生徒の居場所づくりについて聞きたい。

答 市内全中学校では、校内に適応指導教室を設置し、教室に入れない生徒を受け入れ、主に学習支援をしています。小学校では空き教室などを利用して子どもたちの支援に当たっています。また、学校外にとよはしほつとプラザを3か所開設し、学びの機会を保障し、人と関わる場として子どもたちの居場所となつています。これらの場では、オンラインによる授業への参加も促し、所属学級とのつながりを保つことにも努めています。また、市の施設だけでなく、民間のフリースクールなどを活用している子どもたちもいます。今後は、多様化すると思われる不登校児童生徒に対応するための居場所づくりが必要になってくると考えています。

その他の質問項目
・新年度予算について

一 般 質 問

本市における風水害の
浸水対策について



自由民主党豊橋市議団
近藤修司 議員



動画で
チェック!!

問 洪水、内水氾濫の浸水対策について聞きたい。

答 主要な河川の洪水氾濫を防ぐ対策は、それぞれの河川整備計画に基づき行われており、国が管理する豊川は、設楽ダム of 建設や河道の改修、小堤整備の設計業務等が行われています。

愛知県が管理する柳生川については、狭窄区間における地下河川の整備、その下流区間の堤防補強やかさ上げ等の工事が行われ、梅田川では高潮対策として、堤防のかさ上げを行うための設計業務等が行われています。

本市が管理する準用河川、普通河川は、流下能力を向上させるなどの浸水対策に取り組んでいます。内水氾濫の浸水対策として、市街地の雨水管きよ等の整備を順次進めています。

今後、一・二級河川の管理者である国や県と連携を密にするとともに、洪水、内水氾濫を防ぐ浸水対策に引き続き取り組んでいきたいと考えています。

問 想定外の降雨に対し、地域住民へのハザードマップの利用方法について聞きたい。

答 対象地域の各戸に配布し、注意を促しています。

あわせて、防災講話や訓練時において、ハザードマップにより自らの命や財産を守っていただけるようお話をしています。

問 想定最大規模の降雨を想定したワークショップは、吉田校区と下条校区の2か所で開催されているが、浸水想定区域全域で行わないのか聞きたい。

答 校区によっては広い範囲が浸水するところや、浸水がほとんどないところなどさまざまな状況であることから、浸水による影響が広い範囲に及ぶ校区を対象として、引き続きワークショップを開催していきたいと考えています。

その他の質問項目

・本市における大規模災害の防災対策について

動物愛護センター
整備について



まちフォーラム
星野隆輝 議員



動画で
チェック!!

問 「素案」が計画案を練り上げるためのものと考えれば、関係団体等からさまざまな意見が出てくることはあり得るものと理解しているが、10月26日の報道を踏まえ、動物愛護センター整備に関する豊橋市医師会等への説明状況について聞きたい。

答 8月2日の福祉教育委員会開催に向け、6月に正副議長、正副委員長に説明後、同日以降に医師会をはじめとした三師会へ保健所・保健センター敷地内に整備したい意向をお伝えしました。また、自治会長にも同様のタイミングでお伝えしています。

委員会開催後の8月、改めて具体的な施設規模やスケジュール等について、三師会の理事会や近隣住民、動物愛護センターに隣接する獣医師会や動物愛護団体等に対し説明しました。

三師会からは、新たに確保する駐車場へ職員等の車を移すことで利用者の駐車場は確保でき

るものの、まとまったスペースが減少するため、災害時の救護活動や休日夜間急病診療所の利用に懸念があるとの意見がありました。

引き続き関係各位との意思疎通に十分配慮し、丁寧な説明に努めていきます。

問 これまでの意見交換や話し合いのほかに、医師会から市に対し素案に関する正式な反対の申し入れがあったのか聞きたい。

答 医師会から、正式に反対の申し入れは受けていません。

問 今後の進め方を聞きたい。

答 これまで頂いたご意見を踏まえ、計画地の変更を視野に入れて「豊橋市動物愛護センター（仮称）整備基本計画（案）」を作成していきたいと考えています。

その他の質問項目

・豊橋市における人権施策について

物価高騰に直面する市内 畜産農家の支援について



自由民主党豊橋市議団

山田静雄 議員

動画で
チェック!!

問 市内畜産農家の経営状況の現状認識について聞きたい。

答 原油価格高騰やウクライナ情勢の影響により、畜産農家の経費の大きな部分を占める輸入飼料価格の高騰が1年以上にわたり続いていきます。さらに飼料以外の資材や電気代なども高騰が続いていますが、需給関係で価格が決まる肉や卵などの畜産物では、経費上昇による価格転嫁は容易ではありません。このような状況の中、酪農家が酪農業に見切りを付け廃業をしたり、あるいは輸入粗飼料を多く消費する酪農家が粗飼料の消費を抑えられる肉牛に転換したりといった報告も数件頂いています。直ちに経済や社会情勢の顕著な回復が見込めない中、市内畜産農家の経営は依然厳しい状況にあると認識しています。

問 9月補正予算の畜産飼料価格高騰対策特別支援事業による効果について聞きたい。

答 9月議会において、先議で

補正予算が成立したこの支援事業に関しては、9月15日には1回目の払い込みを行い、以降も請求があればこまめに払い込みをして、10月末には約9割の方へ支払いを終えています。多くの農家からは、早急な支援に関して感謝の言葉も頂いており、経営破綻や離農を防ぐことに一定の効果があつたものと考えています。

問 今後の見通しと対策について聞きたい。

答 世界情勢を考えると輸入飼料や原油価格の高騰など早期の終息は期待できず、畜産農家の経営は厳しい状況が続くものと考えています。今後も引き続き、農家の声に耳を傾け、国や県の支援の動向なども見ながら、市として農家に寄り添った支援は何かできるかを早急に検討していきます。

本市におけるAYA世代の がん患者支援について



公明党豊橋市議団

穴戸秀樹 議員

動画で
チェック!!

問 AYA世代のがん患者の相談体制と相談の内容について聞きたい。

答 市民病院は、地域がん診療連携拠点病院として患者総合支援センター内にがん相談支援センターを設置し、がんに関する認定看護師やがん相談員の研修を修了した社会福祉士等が、地域のがん患者の療養や生活上の問題の相談対応をしています。妊孕性の温存やアピランスの相談にも対応し、各種助成制度等の紹介もしています。がんの療養経験のある方に相談を受けていただく「がんピアサポート事業」やハローワークの就職支援ナビゲーターによる「長期療養者職業相談」など、多様な相談メニューで、AYA世代のニーズにも沿った支援を実施しています。

AYA世代の患者からの相談内容としては、治療内容や今後の将来への不安、経済的な問題が多く、就学や在宅療養の相談

なども受けている状況です。
問 本市におけるAYA世代のがん患者への今後の支援の方向性について聞きたい。

答 AYA世代のがん患者は、これからの教育や就労のことをはじめ、医療費や生活費のこと、妊孕性のこと、今後の自らの人生や家族のことなど、さまざまなことに対して大きな不安を抱えているものと認識しています。地域がん診療連携拠点病院で

ある豊橋市民病院と連携して、対象者のニーズ把握に努めるとともに、愛知県が発行しているがんサポートブックをはじめ、県内の相談窓口やがんに関する情報の周知・啓発に努めていきたいと考えています。また、経済的な支援については、支援制度を実施している自治体の状況を調査・把握するとともに、国や愛知県の動向を注視しながら対象者のニーズに合わせた効果的な方法を勉強していきたいと考えています。

一 般 質 問

市民から信頼される 政策策定の在り方について



自由民主党豊橋市議団
豊田一雄 議員

動画で
チェック!!

問 この半年、大きな政策の混乱が少なくとも3回あった。

5月に豊橋自然歩道の一部閉鎖を決めたものの、12月にはほとんどの路線が存続されることになった。10月には動物愛護センター建設予定地であるほいっぷ内に拠点を置く医師会などが反対という見出しの記事が掲載された。また11月には「氾濫区域に新アリーナ計画」という新聞記事が掲載された。

対応策などについて聞きたい。

答 原因については、事業進捗の各段階において幅広い視点からあらゆる事態を想定し、問題がないかを確認した上で事業を進めることができなかつた点に問題があると考えています。

今後は、これまで以上に民間との協働による事業立案力や関係団体との調整力を向上させるとともに、部長会議などで多角的な視点での意見交換や確認を徹底し、事業の精度を高めていきます。そして、今回の事態を政

策形成能力を向上させる好機と捉え、さまざまな行政課題を部局間で共有し、全庁挙げて課題解決に取り組んでいきます。

まず、事業を立案し推進する際は、関係する団体やキーマンなどの把握とそこへの情報提供は不可欠と認識しています。多角的な視点から検討を行い、利害関係者の把握に努める必要があると認識しています。

また、現在は全ての事業に共通の評価項目を設定してはいませんが、政策立案において持続可能な政策目標を共有することは重要であると考えており、共通の評価項目導入の必要性や効果、問題点などを勉強していききたいと考えています。

令和4年度に重点的に推進する取り組みに掲げている「人づくりNo.1をめざすまちづくりプロジェクト」では、持続可能性に関連するアウトカム目標の達成レベルを明示するという視点は必要であると認識しています。

多目的屋内施設の 建設予定地について



紘基会
寺本泰之 議員

動画で
チェック!!

問 愛知県が昨年、多目的屋内施設（新アリーナ）予定地の約半分を豪雨時家屋倒壊等氾濫想定区域に指定しているが、本市の河川課および多目的屋内施設整備推進室はいつそのことを認識したのか聞きたい。

答 愛知県が令和3年12月24日に豊川水系豊川下流支川浸水予想図を公表する前の令和3年11月26日に、愛知県東三河建設事務所河川港湾整備課より、朝倉川や神田川、間川などを対象とした豊川下流支川の浸水予想図についての前提条件や考え方や浸水した場合に想定される水深や浸水継続時間などの概要説明を受けたときに、複数ある予想図の一つに家屋倒壊等氾濫想定区域があることを認識しました。

しかしながら、今年の11月まで朝倉川や神田川、間川など対象河川における家屋倒壊等氾濫想定区域などの範囲や豊橋公園をはじめとする公共施設への影響などの確認作業ができておら

ず、多目的屋内施設に関する影響についての認識ができていませんでした。

問 アリーナ建設が進む中、本市の河川課は、なぜすぐにアリーナ部局と情報を共有しなかったのか。計画見直しが1年も遅れたことになる。河川課の職務怠慢ではないのか聞きたい。

答 県から説明を受けたのが昨年の11月の段階です。これは建設部と防災危機管理担当が赴きました。その後、今年の11月、多目的屋内施設整備推進室に連絡するまで、この豊川水系の氾濫区域に対する理解が十分認識できていなかったため、多目的屋内施設整備推進室には連絡ができていませんでした。

その他の質問項目

・豊橋市情報公開条例の認識について
・総合評価競争入札制度について

豊橋市民病院の 新型コロナウイルスの対応策について



公明党豊橋市議団
沢田都史子 議員



動画で
チェック!!

問 新型コロナウイルス患者の救急搬送受け入れ状況と課題について聞きたい。

答 令和4年度に救急搬送された患者のうち、新型コロナウイルスの治療を受けた患者数は10月末時点で233名であり、昨年度の同時期と比較して210名の増となっています。また、233名のうち、市外からの受け入れ患者は39名でした。

救命救急センターでの救急患者の受け入れに当たっては、常にN95マスクやアイシールドを着用するとともに、陽性患者受け入れ時には防護服など完全防備での対応を行う必要が生じることで、医療スタッフの負担の増加が課題となりました。

また、救急外来へ無症状や軽症の患者が多く受診をされること、本来の救急医療を必要とする救急搬送患者の診療に支障を来しかねないことも課題だと認識しています。

問 最後のとりでとして、現場

の医療従事者やスタッフの方の心労を考えた対応をと考えてほしいと思うが、診療機能の低下を招かないための救急医療体制について聞きたい。

答 救急医療体制を確保するためには、重症度に応じた医療の役割分担が重要です。そのためには、保健所と連携する中で、軽症患者については地域の医療機関で受け入れていただければ、引き続き協力をお願いしていきたいと考えています。

また、感染が急拡大し、医療提供体制がひっ迫する際には、緊急を要しない手術や診療、検査の一時延期をお願いすることで、東三河の基幹病院として、緊急を要する重篤な患者を24時間体制で受け入れる3次救急医療体制の維持に努めることが使命だと考えています。

その他の質問項目

・豊橋市民病院の「地域がん診療連携拠点病院」の指定更新に向けた取り組みについて

本市の広告料収入について



自由民主党豊橋市議団
伊藤哲朗 議員



動画で
チェック!!

問 ネーミングライツ導入に向けた検討状況について聞きたい。

答 財源確保策としての大きな効果が見込めず、公共施設の呼び名が変わることによる利用者の混乱も考えられ、現時点で具体的な検討は行っていません。

問 ネーミングライツを導入した場合のメリット、デメリットや、導入の可能性が高い施設の認識について聞きたい。

答 ネーミングライツを導入した場合の市としてのメリットは、公共施設の維持管理費への財源にすること、より一層の市民サービスや施設の魅力向上に寄与し、額にもよりますが施設の安定運営に資すると考えます。また、権利を取得した企業にとつては、企業イメージの向上や商品のPRが期待できるとともに、公共施設への経済的支援を通じて社会貢献につながることが考えられます。

デメリットとしては、既に愛称が定着している施設や短期間

での名称変更に伴う混乱や観光地図などの記載の変更、特定の企業名等を付けることによる競合他社の使用への影響、さらに企業イメージが悪化した場合には施設イメージへの連鎖のおそれと考えられます。

導入の可能性が高い施設は、自治体、企業双方にとってメリットが得られる施設で、多くのイベントが実施され、不特定多数の利用が見込まれる施設と認識しています。

問 多目的屋内施設にネーミングライツを導入する考えについて聞きたい。

答 多目的屋内施設は整備手法や要求水準も決まっています。また、自治体、企業双方にとってメリットが得られる可能性が高い施設となりますので、導入に向けた検討をしっかりと行っていきたいと考えています。

その他の質問項目

・企業立地を効果的に促進するための考え方について

一 般 質 問

本市の都市間交流について



自由民主党豊橋市議団
松崎正尚 議員

動画で
チェック!!

問 豊橋市は海外6市との提携以外に、国内に友好都市等が存在していない。歴史ある中核都市でありながら寂しい限りだと感じている。国内都市との連携について聞きたい。

答 共通の行政課題を持った都市が互いの強みを生かしながら連携することは、課題解決に向けて相乗効果を発揮することが期待できるものと考えています。しかし、過去においては友好姉妹都市などの協定締結に至ったことはありませんでした。

近年の国内都市との交流の例としては福島市との連続テレビドラマ小説「エール」の誘致活動など、市民の皆様によるさまざまな交流がありました。コロナ禍の厳しい時期においても絶えることなく続けられ、この結び付きを将来にわたって継続できるよう取り組んでいく必要があると考えています。

問 更なる取り組みが必要だということであるが、どのような展開を考えているのか聞きたい。

答 5月と7月に福島市に足を運び、木幡市長をはじめ、福島市の皆様と触れ合う機会を得て、両市の連携協定締結に向けた準備を進めることで意見の一致を見ました。

こうした機会を通して、朝ドラ「エール」、古関金子さん・裕而さんをきっかけとして、官民が一体となつて培ってきた絆はかけがえのないものであり、豊橋市と福島市は末永く続く交流の大切なパートナーとなれるのではないかと感じました。

本市としては、両市が今後更に連携を深め、共に歩んでいきたいという機運が熟してきたこの機を捉えて、できるだけ早い時期に福島市と協定を締結したいと考えています。

その他の質問項目

・本市の児童生徒に関わる相談体制について

自治会非加入者等の円滑なごみ出しについて



豊橋だいすき会
長坂尚登 議員

動画で
チェック!!

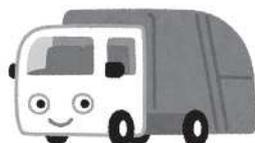
問 新聞に「自治会非加入でゴミ捨て場「出禁」は違法か 最高裁に舞台が移った住民トラブル」との記事が出た。「出禁」などの当該自治会の対応は違法と、神戸地裁と大阪高裁が判断した。そこで、豊橋市での自治会非加入者のごみステーションの円滑な利用について聞きたい。

答 令和4年6月の自治連合会にて、ごみステーションの利用に自治会加入を条件としたり、拒んだりしないよう、協力をお願いしました。自治会加入者か否かにかかわらず、ごみは誰もが排出しますので、例えば、自治会未加入の方のごみステーションの清掃への参加や、管理費用の一部負担などで、双方が気持ちよく利用することができるよう、本来、処理責任がある市がきちんと間に立って、円滑な解決に取り組んでいきます。

問 空き家となった実家の管理や、二拠点居住など週末のみ豊橋市に滞在する方等の円滑なご

み出しについて聞きたい。

答 遠方の方が、週末に家の掃除や敷地の草取りをされ、空き家が適切に管理される状況は、周辺住民の方にとっても安心につながります。例えば、現行のふれあい収集や大きなごみ戸別収集の対象拡充による土日の収集など、費用負担の在り方などを含めて総合的に対応を検討し、本市も推奨していく二拠点居住の課題を整理していきます。



その他の質問項目

・いじめ、不登校等について
・大規模集客施設制限地区の廃止について
・災害のリスクが高い区域を避けた新アリーナ整備について
・新アリーナの状況も踏まえた、総合体育館と代替施設の今後について
・新アリーナや豊橋公園に関する出張等について

11月臨時会の概要

臨時会の概要

市議会臨時会が11月15日に開催されました。臨時会では、補正予算案について審議し、全会一致で可決しました。

乳幼児へのワクチン接種など 補正予算を可決

概要

約10億円の増額を決定。

主な内容は次のとおりです。

- ・ 生後6か月から4歳の乳幼児に対する、新型コロナウイルスワクチン接種に係る費用
- ・ 愛知県が実施する9月分の児童手当受給者に対する、児童1人当たり1万円の給付に係る経費
- ・ 県の給付金の対象外となる児童や、基準日後に生まれた新生児などに対し、市独自で児童1人当たり1万円を給付
- ・ 障害福祉サービス事業所等に対する光熱費を支援
- ・ 9月の台風15号により二川漁港及び高豊漁港海岸に漂着した流木の撤去処分に係る費用



議会の活動

他都市の事例を調査研究 委員会視察報告

他の自治体の先進的な事例を調査研究するために、四つの常任委員会が10月に視察を行いました。

総務委員会

10月3日～5日

由利本荘市

由利本荘アリーナについて

船橋市

船橋市DX推進計画について

環境経済委員会

10月6日～7日

周南市

道の駅ソレーネ周南について

姫路市

エコパークあぼしについて

福祉教育委員会

10月3日～4日

大阪府

大阪府動物愛護センターについて

山口県

山口県立山口総合支援学校について

建設消防委員会

10月5日～6日

ひたちなか市

ひたちなか市立地適正化計画について

常総市

圏央道常総インターチェンジ周辺地域整備事業について



常総市視察の様子



山口県視察の様子



姫路市視察の様子



由利本荘市視察の様子

お知らせ

市民の日

「一日議長」を務めました



正副議長と議場で写真撮影

一日議長の、一日

- ・一日議長任命
- ・議長室訪問
- ・議場見学
- ・道の駅とよはし視察
- ・市民の日の式典出席

ちばりこ
千葉 李瑚 さん

- ・豊橋創造大学
短期大学部2年生
- ・豊橋わかば議会議長

月日	時間	会議	場所
2月13日(月)	10時	議会運営委員会	西館7階
20日(月)	10時	議会運営委員会	
24日(金)	10時	議会運営委員会	
27日(月)	13時	▶ 本会議 請願・陳情締切り(～17時)	議場
3月 3日(金)	10時	議会運営委員会	西館7階
6日(月)	10時	▶ 本会議(代表質問など)	議場
7日(火)	//	▶ // (一般質問など)	
8日(水)	//	▶ // (//)	
	散会后	予算特別委員会(正副委員長互選)	
10日(金)	10時 散会后	□ 予算特別委員会(補正予算審査など) 議会運営委員会	西館7階
13日(月)	10時 散会后	本会議(補正予算議決など) □ 予算特別委員会(新年度予算審査など)	議場 西館7階
14日(火)	10時	□ 予算特別委員会(新年度予算審査など)	西館7階
16日(木)	//	□ //	
17日(金)	//	□ //	
20日(月)	//	□ //	
22日(水)	//	□ //	
23日(木)	//	□ //	
24日(金)	10時	□ 常任委員会(請願審査がある場合)	
28日(火)	10時	議会運営委員会	
29日(水)	13時	本会議(議決など)	議場

次回 3月 定例会 開催予定

議会を動画で見よう!

▶ マークの日にケーブルテレビ・インターネットで本会議の生中継、□の日にYouTubeで委員会の生中継を配信します。市議会ホームページからアクセスしてください。

本会議はこちら



委員会ははこちら



議場：西館8階
※日程等は変更になる場合があります。

台風や雨で屋根・外壁がボロボロになって「困ったな～」と気になっている方へ

「雨漏り」

「困ったわ～」[「どうしようかな～」]にお応えします!

注：地域密着で私達はどんなに小さいな事でも必要ならば何度でも足を運び下見や見積りを無料でいきます(出張料なし)



監督：岡田 代表：塩川

父の代から47年。ずっと地元密着でやらせてもらってます。

- ★外壁のヒビ割れ補修
- ★瓦の破損の修理
- ★トタン修理
- ★床がギシギシ床鳴り
- ★シミのある天井の補修
- ★屋上やベランダ床の防水塗装
- ★バタバタとうるさい波板の交換
- ★瓦の漆喰補修
- ★ボタボタ雨漏り修理・交換
- ★軒天のシミ 早く対応します! 調査・見積りは無料!

今すぐお電話!

フリーダイヤル 0120-492-713

“職人集団” ありがとうの家 水・祝定休 AM9:00~PM6:00受付
〒441-8105 豊橋市北山町字西ノ原40-78 FAX:0532-29-8910 E-mail:shio2030@tees.jp



広告

※豊橋市議会だよりに掲載する広告を募集しています。(広告掲載の申込に要する費用は、広告主負担とします。) 詳しくは市議会ホームページの広告掲載募集要項をご覧ください。

正 誤 表

豊橋市議会だよりN o . 3 3 7 (令和5年2月1日発行) に以下の誤りがありましたので訂正いたします。

場 所	正	誤
表紙：撮影者コメント	綺麗な <u>メタセコイア並木</u>	綺麗な <u>銀杏並木</u>